

常に自分を振り返って

人権・同和教育課長 上川 良子

「アンコンシャス・バイアス」という言葉を知っていますか。誰もが潜在的にもっている思い込みのことで、この意識は日常にあふれています。男女共同参画や多様性を認める社会を実現する過程で、注目されるようになりました。アンコンシャス・バイアスを持たない人はいませんし、それ自体が悪いわけではありません。しかし、自分自身の中にある思い込みに気づかず、無意識のうちに偏見を持ってしまうことが、相手に悪影響を与える可能性があります。

下の問いかけは、『人間の輪』に載っているものです。少しだけ考えてみてください。

下の2枚のカードには、AさんとBさんの特徴が書いてあります。あなたは、このカードを見て、Aさん・Bさんがどのような人だと思えますか。

カード1 Aさん

- ・掃除、洗濯が得意
- ・ピアノの先生
- ・ポップスが好き
- ・バレーボールが好き
- ・物事に柔軟に優しく対応

カード2 Bさん

- ・日曜大工が得意
- ・タクシーの運転手
- ・演歌が好き
- ・ソフトボールが好き
- ・自分の意思をがんこに通す

・カード1のAさんの性別は（ ）で、年齢は（ ）歳くらいである。

・カード2のBさんの性別は（ ）で、年齢は（ ）歳くらいである。

私たちは、今まで生きてきた経験や知識に基づく情報によって、人の全体像をつくりだしています。しかし、一部の情報だけで、全体を理解したと信じてしまいがちです。

「私」の想像したAさん・Bさんと、「あなた」の想像したAさん・Bさんは、同じでないし、本当のAさん・Bさんでないかもしれません。

アンコンシャス・バイアスは誰にでもあるもので、完全に排除することはできません。だからといって放っておくことは危険です。私たちにできる対策は、自身が持つアンコンシャス・バイアスに気づき、意識することです。自分の今の考え方はバイアス（偏見）によるものではないかと意識的に考え、軽減しようとする姿勢が重要です。

そのためには、知識を身につけることが大事です。知らなければ気付くことはできません。私は、人権・同和教育に触れるたびに、教育の重要性を実感しています。

あなたは、今以上の自分を目指してがんばっている人ですか。社会の矛盾や不合理に立ち向かいたいと考えている人ですか。他者を大切にし、他者の幸福や喜びを心から祝福できる人ですか。そしてあなたは、今なお残る不合理な差別を無くそうとしている人ですか。

※お気付きの点や、御意見・御質問などありましたら、下に記入の上、お子さんを通じて担任まで御提出ください。

今治北高校の日々の様子をホームページに掲載しています。「今北日記」「生徒の活動」「部活動」など、ぜひ御覧ください。

今治北高等学校 学校公式サイト <https://imabarikita-h.esnet.ed.jp>

----- 切り取り -----

____年 ____組 名前_____